

修学旅行の安全確保を依頼

文部省から運輸省へ

文部省は去る四月一日、西崎清久初等中等教育局長名で運輸省国際運輸・観光局長あ

ら修学旅行における事故の絶無を期し、安全確保のために適切な措置を講ずるよう、学

校、教育委員会等を指導してきたところであり、別添昭和六十二年三月三十一日付け文部事務次官通達「修学旅行における安全確保の徹底について」により教育委員会等を指導したところであり、

このたび、海外修学旅行中の生徒に多数の死傷者を出す事故が発生したことは、誠に遺憾に堪えません。

文部省としては、かねがねから修学旅行における事故の絶無を期し、安全確保のために適切な措置を講ずるよう、学

文部省は去る四月一日、西崎清久初等中等教育局長名で運輸省国際運輸・観光局長あ

ら修学旅行における事故の絶無を期し、安全確保のために適切な措置を講ずるよう、学

校、教育委員会等を指導してきたところであり、別添昭和六十二年三月三十一日付け文部事務次官通達「修学旅行における安全確保の徹底について」により教育委員会等を指導したところであり、

このたび、海外修学旅行中の生徒に多数の死傷者を出す事故が発生したことは、誠に遺憾に堪えません。

文部省としては、かねがねから修学旅行における事故の絶無を期し、安全確保のために適切な措置を講ずるよう、学

校、教育委員会等を指導してきたところであり、別添昭和六十二年三月三十一日付け文部事務次官通達「修学旅行における安全確保の徹底について」により教育委員会等を指導したところであり、

このたび、海外修学旅行中の生徒に多数の死傷者を出す事故が発生したことは、誠に遺憾に堪えません。

文部省としては、かねがねから修学旅行における事故の絶無を期し、安全確保のために適切な措置を講ずるよう、学

「基礎・基本」とは、従来の「基礎・基本」といえば、いわゆる読み書き算数、それも教科の教授内容に限っての狭いところからなされてきたが、最近の考え方、次に示すように、人間としての生き方の教育にもかかわるような、広いものになってい

昨年十二月の教育課程審議会の答申では、四つの「改善のねらい」の第三に、「国民として必要とされる基礎的・基本的な内容を重視し、個性を生かす教育の充実を図ること」と示され、説明文では、「個人として、また国家・社会の一員として望ましい人間形成を図る上で必要な基礎的

・体の調和ある人間形成、という観点からとりあげて、伝統的な国語・算数の事柄的知識を基礎・基本とする考え方を超える観点を示しており、たとえば、思考力、判断力、創造力を養うことが、知育の基本に据えられるとともに、徳育の充実のためには、基本的生活習慣のしつけ、自己抑制心に裏づけられた自主性のかん養、などが必要である、とされている。

生徒の心身の発達段階の特質を十分におさなながら、かつ生徒個々の実態に応じて、

次に述べるような諸点を大切的な態度で、四つの部面から考えることができる。

次に述べるような諸点を大切的な態度で、四つの部面から考えることができる。

次に述べるような諸点を大切的な態度で、四つの部面から考えることができる。

次に述べるような諸点を大切的な態度で、四つの部面から考えることができる。

次に述べるような諸点を大切的な態度で、四つの部面から考えることができる。

修学旅行 Q & A

「基礎・基本」を どうとらえるか

かにすることができよう。

(1) まず、特別活動全体としては、①望ましい集団活動

②心身の調和のとれた発達と個性の伸長による個人的資質

③集団の一員としての自覚に基づく協力や連帯の精神や態度などの集団の一員としての資質

④現在及び将来にわたって当面する諸問題に主体

Q 臨教審教課審は、ともに審議の過程や答申で基礎・基本の重視を強調しています。

そこで、修学旅行を企画、実施する上での学校がおさえたい「修学旅行の基礎・基本」とすべき事項について、

基本的な内容を明確にしつつ、……と述べられている。

また、この答申に大きな影響をもつと考えられる昭和五十八年の中教審・教育内容等小委員会の審議経過報告では「基礎・基本」を知徳

大別して、特別活動のねらいや特質、及び学校行事の内容である修学旅行固有のねらいと特質の二つの面から「基礎・基本」の内容を明らか

にしながら「基礎・基本」の内容や程度を明らかにしていくべきであろう。

3、修学旅行における「基礎・基本」とは、

大別して、特別活動のねらいや特質、及び学校行事の内容である修学旅行固有のねらいと特質の二つの面から「基礎・基本」の内容を明らか

にしながら「基礎・基本」の内容や程度を明らかにしていくべきであろう。

生徒指導と 特別活動・修学旅行

次に述べるような諸点を大切的な態度で、四つの部面から考えることができる。

次に述べるような諸点を大切的な態度で、四つの部面から考えることができる。

次に述べるような諸点を大切的な態度で、四つの部面から考えることができる。

次に述べるような諸点を大切的な態度で、四つの部面から考えることができる。

次に述べるような諸点を大切的な態度で、四つの部面から考えることができる。

次に述べるような諸点を大切的な態度で、四つの部面から考えることができる。

次に述べるような諸点を大切的な態度で、四つの部面から考えることができる。

修学旅行事前研究

NHKビデオ教材

各巻カラー15分

制作・発行/NHKサービスセンター 協力/NHK 監修・指導/高橋哲夫 文部省教科調査官

見学地の自然と歴史、生活と文化、産業経済の諸相を、NHKの全国放送局の資料協力を得て広域特集する修学旅行の「現代風土記」です。

●第一集 全4巻/予約セット価¥80,000

●第二集 関東編

1 京都1歴史に生きる一人と社会 2 京都2暮らしの四季—生活と文化— 3 奈良1平城京はいま—町と寺院— 4 奈良2古代の謎—古墳と石造物—

お問い合わせは 発行 修学旅行資料出版 (株)教材研究所 075-681-1591(代)

美しくに 伊勢志摩

伊勢内宮前 岩戸屋

内宮前でのお食事は階上・階下共1,500名様までお楽にお食事が出来ます。お食事ご休憩にご利用下さい。

伊勢市内宮前

岩戸屋

伊勢内宮前(〒516) TEL <0596> 23-3188(代) テレックス 4969-503 イセイワトヤ

とびだせ自然へ 緑の箱根へ

箱根高原ホテル

〒250-05 神奈川県箱根町元箱根164 電話0460-4-8595(代表)

さわやかな奥日光の高原で素晴らしい 修学旅行の一夜をお過ごし下さい。

そのほか 冬期はスキー教室 夏期は林間学校

奥日光高原ホテル

〒321-16 日光市湯元2549-6 (TEL) 0288-62-2121代表

豊かな自然と、科学の調和

本田技研鈴鹿製作所工場見学 地曳綱 エンジン教室 潮干狩

体験学習のご案内

- 地曳綱 ●潮干狩 ●伊勢形紙彫り
- 茶摘み ●テーブルマナー
- 本田技研鈴鹿製作所工場見学
- エンジン教室

お問い合わせ・お申し込みは

鈴鹿サーキット

〒510-02 三重県鈴鹿市稲生町7992 ☎(0593)78-1111

見て、触れて、試す体験の旅

体験学習のご案内

- 地曳綱 ●潮干狩 ●伊勢形紙彫り
- 茶摘み ●テーブルマナー
- 本田技研鈴鹿製作所工場見学
- エンジン教室

お問い合わせ・お申し込みは

鈴鹿サーキット

〒510-02 三重県鈴鹿市稲生町7992 ☎(0593)78-1111